

初公開の資料を中心に展示！ 「発掘された海老名のお宝～この10年の発掘調査成果から～」

海老名市教育委員会は、神奈川県教育委員会と共催で、第44回海老名市温故館企画展「発掘された海老名のお宝～この10年の発掘調査成果から～」を開催します。

令和5年までの約10年間に海老名市内で行われた発掘調査の成果について、出土品とともに紹介します。

1 展示期間

【第1弾 縄文時代・弥生時代】

令和6年7月10日（水）～9月16日（月・祝）※9月2日（月）休館

※展示解説…7月28日（日）・8月17日（土）10時30分～11時、14時～14時30分

【第2弾 古墳時代～中近世】

令和6年9月26日（木）～12月1日（日）

※展示解説…10月6日・11月10日（日）10時30分～11時、14時～14時30分

2 展示場所

海老名市立郷土資料館海老名市温故館（国分南1-6-36）

9時～17時15分（入館は16時45分まで）

3 主な展示資料

【第1弾 縄文時代・弥生時代】

展示資料：縄文土器（有孔罌付土器など）、弥生土器（壺など）、鉄剣、石器類

遺跡：国分南原西遺跡、杉久保遺跡、河原口坊中遺跡ほか

【第2弾 古墳時代～中近世】

展示資料：須恵器、緑釉陶器、帯金具、鏡、直刀、仏具など

遺跡：河原口坊中遺跡、相模国分寺跡ほか

4 入館料

無料



第1弾でパネル展示
縄文時代柄鏡形敷石住居跡



第2弾で実物展示 和同開珎
神奈川県教育委員会蔵

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部教育総務課 電話 046-235-4925